

課 (室) 長
教 育 事 務 所 長
教 育 機 関 の 長 殿
県 立 学 校 長
市町村(組合)教育委員会教育長
(岡山市を除く。)

教育庁教育政策課長
(公印省略)

被災地域でのボランティア活動について

県内に甚大に浸水被害をもたらした平成 30 年 7 月豪雨では、現在も消防や警察、自衛隊等による捜索・救助活動が続き、多くの方が避難生活を余儀なくされる事態となっています。

そのような中、各地域では災害ボランティアセンターの設置や設置に向けた準備が進められています。児童生徒及び教職員の方がボランティアに参加する際には、次のことに御留意のうえ、各自で災害ボランティアセンターに申し込むよう周知をお願いします。

なお、災害ボランティアセンターの設置状況については、岡山県社会福祉協議会の HP に掲載されています (http://www.fukushiokayama.or.jp/disaster_info/)。

また、学校施設等でボランティアの受入を希望する場合にも、災害ボランティアセンターにお問い合わせをお願いします。

記

- 1 現地に設置されている災害ボランティアセンターの情報を確認し、参加方法や注意点について確認すること。
- 2 被災地域に到着した後は、災害ボランティアセンターを訪れ、ボランティア活動の登録を行うとともに、必ずボランティアセンターや受入機関の指示に従い、単独行動は避けること。(高校生以下の参加は、保護者の同伴や同意書が必要となる場合があるため、特に注意すること。)
- 3 被災された方々の気持ちやプライバシーに十分配慮し、マナーある行動と言葉遣いでボランティアに参加すること。
- 4 現地までの交通手段を確保するとともに、水、食料、その他身の回りの準備品については自分自身で用意し、無理のない範囲でボランティア活動に参加すること。
- 5 作業服やマスク、ヘルメット等、活動に適した装備を準備し、自分自身の安全を必ず確保すること。

【本件担当】

教育庁教育政策課教育企画班 主事 延原 将之

TEL : 086-226-7571 / FAX : 086-224-2135

Mail : masayuki_nobuhara@pref.okayama.lg.jp